

| Sun | Mon | Tue | Wed | Thu | Fri | Sat |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 29  | 30  | 31  | 1   | 2   | 3   | 4   |
| 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  |
| 12  | 13  | 14  | 15  | 16  | 17  | 18  |
| 19  | 20  | 21  | 22  | 23  | 24  | 25  |
| 26  | 27  | 28  | 29  | 30  | 1   | 2   |

# 「アート」DAY

日時

2016年6月19日(日)  
11:00～17:00

場所

3331 Arts Chiyoda (アーツ千代田 3331)  
〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14 体育館(2F)

仮設住宅でのサイン展示の取組の紹介等により、アートが復興に果たした役割や、復興で得られた教訓などを発信します。気鋭な写真家等によるトークショーや、実際にアートを通じた取組を体験できるワークショップも開催します。



## 東北の職を通してLIVEを伝える「職ノマキ」トークショー

女性写真家 田頭真理子氏が石巻地区で働く様々な職業のイケメンを撮影。モデルとなった3名に登場頂き、東北のイマと特徴的な仕事の数々を紹介するトークセッションを行います。

【出演者】

田頭 真理子 氏(写真家)  
林 貴俊 氏(こけし職人)  
青沼 義郎 氏(カホン職人)  
今野 英樹 氏(ダンボールアーティスト)



## 「みんなでたたこう! カホン演奏」講師:青沼 義郎 氏

カホンは中が空洞の直方体にサウンドホールが空けられたペルー発祥の打楽器です。青沼氏が代表を務める「Arco」で制作されるカホンは著名ミュージシャンからも絶賛されるクオリティ。そのカホンを使ってカホンミュージシャンと共に使い方を体験し、ミニ演奏会を実施します。【参加者: 20名】



## 東北に新たなシンボル「みんなでつくろうサインアート」

宮城県名取市美田園仮設住宅で、アーティスト黒田征太郎氏が住民の皆様と一緒に制作したサインアート。仮設住宅の壁に描かれた絵は住宅に表情と愛称を与え、人々の暮らしに潤いを生み出しました。仮設住宅の解体によりサインアートは震災のシンボルとしてモニュメントに生まれ変わります。今回、その一連プロジェクトの紹介と、仮設住宅建物に描かれた現物のサインアートを展示。また、モニュメントの完成に至るまでのプロセスを本プロジェクト代表の佐藤尚之氏がトークショーにてご紹介します。

【出演者】

佐藤 尚之 氏(コミュニケーションディレクター)



## 「みんなでつくろう! こけしづくり」講師:林 貴俊 氏

一本の木から削り出し制作される石巻こけしは3.11以降に生まれました。今回はこの削り出しの実演と、参加者による絵付け体験を実施します。【参加者: 30名】



## 「みんなで学ぼう! 防災ダンボールジオラマ」講師:今野 英樹 氏

ダンボールで地域のジオラマをつくり、組み立て、模型上へのマッピングを通じ、周辺の地形・防災環境を3Dで体感・記憶するワークショップを実施します。【参加者: 30名】



## スケジュール

11:00～12:00

### 東北に新たなシンボル みんなでつくろうサインアート

コミュニケーションディレクター  
佐藤尚之氏による仮設住宅アートサインに関するトークショー

13:00～14:00

### 東北のライブを伝える 「職ノマキ」トークショー

写真家 田頭真理子氏とモデルとなった様々な職の3名によるトークセッション。

14:15～15:15

### ①みんなでたたこう! カホン演奏

カホン職人 青沼義郎氏によるワークショップ

15:15～17:00

### ②みんなでつくろう! こけしづくり

こけし職人 林貴俊氏によるワークショップ

### ③みんなで学ぼう! 防災ダンボールジオラマ

ダンボールアーティスト 今野英樹氏によるワークショップ

※予約制の企画は現地にて1時間前より参加受付を開始します。